

リサイクル探訪

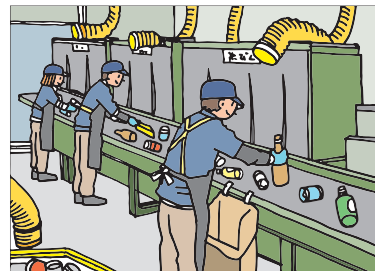
ガラスびん編

巡るよ! 巡る! ガラスびん

リサイクルのゆくえを追いかける2回目。

今回は、市町村の資源化センター、ガラスびんのリサイクル工場でもう一度ガラスびんに生まれ変わる工程を見学しました。

市町村



ごみや異物を除いてから
びんの色をすばやく区別!
達人たちのすご〜い技!

びんのキャップをはずし、
中をさっと洗って出してくださいね。
びんでないもの、薬品が入っていた
ものは、出してはダメです!

資源化センターの
Aさん

中身が残っていたり、
汚れたびんも混じっているね
きれいにしない人が
いるなんて、信じられない!

市町村から
ガラスびんを引取り



製びん工場



ガラスびん (無色)



ガラスびん (茶色)



スーパーエコロジーボトル

検査
加工

徐冷

成型

調合
溶解

カレットを主原料として、けい砂・石灰石・ソーダ灰などの
天然素材を混ぜ溶かし、成型して新しいびんがつくられる

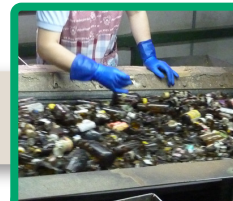
ガラスびんは、
リサイクルの
優等生なんですね

何度でも甦ることができるのが、
ガラスびんの優れたところです

ガラスびんメーカーへ出荷



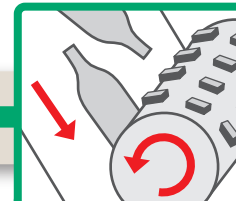
① 手選別



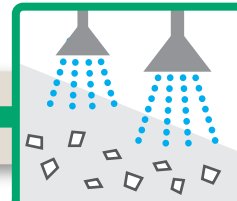
茶碗などの陶磁器や
プラスチックなどの
大きな異物を、手作業で
取り除きます

色ごとに
運びこまれるんだね

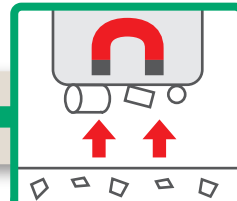
② 破碎



③ 水洗



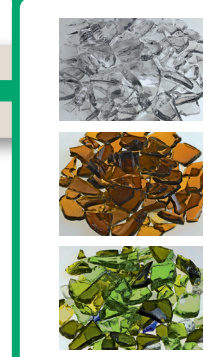
④ 磁気選別



あきびんを砕いた後、
ラベルや汚れを
水で洗い流すのね

磁石を使って、
スチールのキャップ
などを取り除きます

⑦ カレット完成



細かく砕いたものは
カレットと呼ばれ、
再利用しやすいように
色別に出荷されます

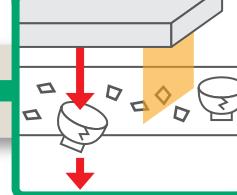
できあがったカレットが、
新しいびんの原材料に
なるんだね

⑥ 目視検査



もう一度、人の目で
見てチェック!!
最後まで手を抜かない
ところ、ボクも
見習わなくては...

⑤ 異物選別



あきびん以外のもの、
たとえば耐熱ガラスの
哺乳びんや陶磁器などが
混じっていると、どうして
いけないのですか?

耐熱ガラスや陶磁器などの破片は
新しいびんをつくる時に
溶けずに残るため、
割れやすいびんが
できてしまうからです

説明をしていただいた
リサイクル会社 Kさん



市町村 再商品化工程 再商品化製品利用工程